

国際セミナー「モバイル・ビッグデータの交通計画への活用」

～日 ASEAN 交通連携プロジェクト～

在タイ日本国大使館 梨田和也 大使 来賓挨拶

皆様、おはようございます。

アーコム 前運輸大臣、チャヤタン 交通政策計画局長、岡西 国土交通省国際統括官、宿利 運輸総合研究所会長、ご臨席の皆様、本日はお招き頂き、誠にありがとうございます。

ただ今ご紹介頂きました、駐タイ日本国大使の梨田です。
セミナーの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様ご存じのとおり、タイでは現在、道路や鉄道などの交通インフラの整備が急速に進められつつあります。

またタイでは、バンコク都市鉄道マスタープランの改訂が予定されるなど、将来の交通プロジェクトに向けた検討も進められており、今回のセミナーの開催は、タイにとって誠に時宜を得たものと考えます。

タイ、特にバンコクは、慢性的な交通渋滞や、頻発する交通事故、PM2.5 大気汚染など、交通に起因する深刻な社会的、経済的問題を抱えています。

これらの社会問題を解決するためには、例えば、行政であれば、将来の公共交通や道路のネットワークに関する計画の策定等が必要なことは言うまでもありませんが、そのためにもまず、交通需要を的確に把握、その一方で、昨今の情報化の急速な進展により、従来とは全く異なる新たな手法により、交通に関する情報を「より多く」、「より正確に」、「より効率的に」把握、分析することが可能となりつつあります。

今日のセミナーのテーマとなっている「モバイル・ビッグデータの活用」は、まさにそのような新たな手法の1つであり、交通分野におけるイノベーションを喚起する大きな可能性を秘めています。

各主体が保有している個人情報、プライバシー保護に配慮した上で、社会の様々なニーズに応えるために活用していくことは、交通以外の分野においても公益性の高い取組みとして評価されるのみならず、新たなビジネスチャンスの創出にも資するものです。

「タイランド4.0」を掲げ、産業の高度化、高付加価値化を目指すタイの社会経済の発展に向けて、我が国が本セミナーを通じて、先進的な知見を活かして貢献できることを大変嬉しく思います。

また本セミナーは、「日 ASEAN 交通連携」(※)の一環として行われるものと伺っております。

ASEAN 諸国からこのセミナーに参加されている皆様を通じて、タイと同様の課題を抱える ASEAN 諸国での交通分野での取組みが広く進展していくことを期待しております。

※2003年に創設された、交通分野における我が国と ASEAN の協力枠組。

最後に、このセミナーのご成功と、本日も列席の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

以上